

2016年度 水道分野における
官民連携推進協議会（福岡会場）

(株)北九州ウォーターサービス の事業展開について

宗像地区事務組合(宗像市・福津市)の取り組み

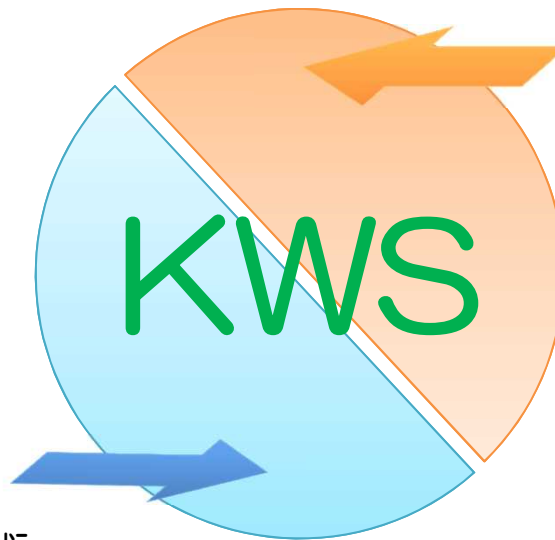
2017年2月3日

1. 北九州ウォーターサービス(KWS)とは

- 株式会社北九州ウォーターサービス (KWS) は、50年の歴史を誇る(一財)北九州上下水道協会を母体として、北九州市及び民間企業6社の共同出資により設立された「公民共同企業体」です。

行政出資の強み

1. 上下水道協会時代の実績と半世紀の信頼
2. 市の高度な上下水道技術ノウハウの確実な伝承

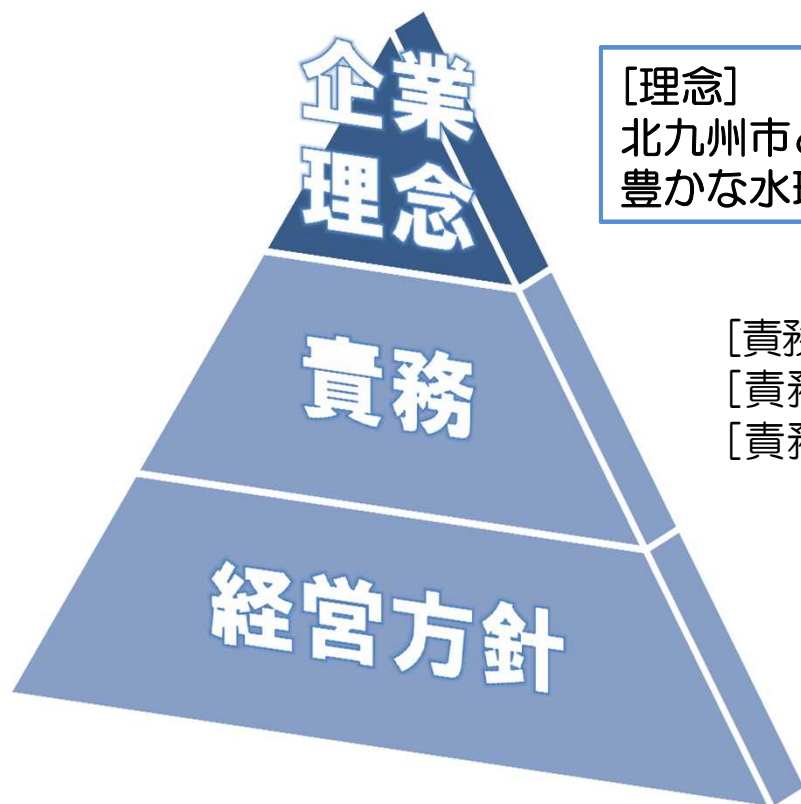


民間出資の強み

1. 企画力・営業力の活用
2. 継続的な人材確保
3. 北九州市内に限定されない事業展開
4. ICT等先進技術の活用

2. KWS経営ビジョン

- KWSは、北九州市と国内外の上下水道事業体の発展と豊かな水環境の創造を支援する
「新しい担い手」となることを目指します。



[理念]

北九州市と国内外の上下水道事業体の発展と豊かな水環境の創造を支援する、新しい担い手となる。

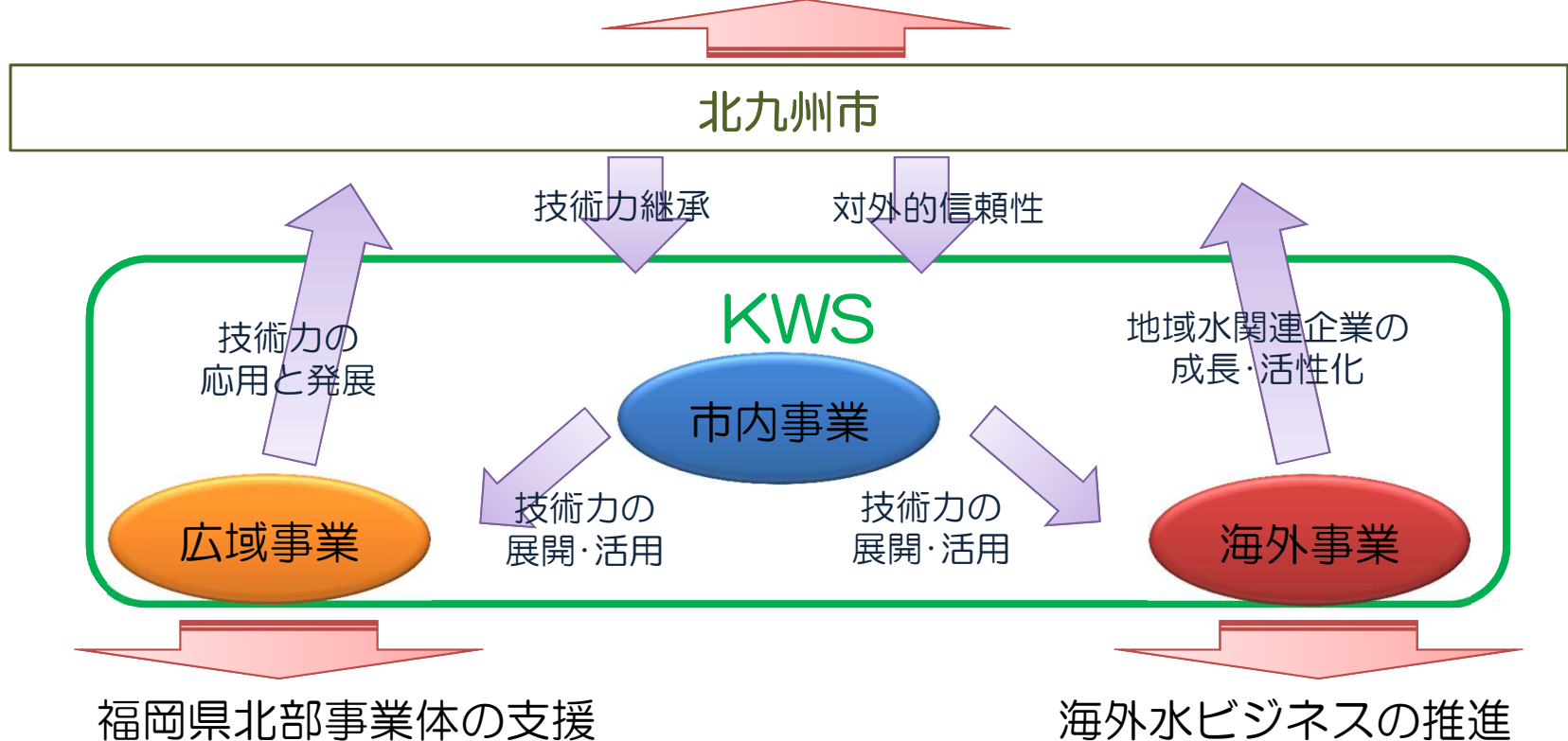
- [責務1] 北九州市上下水道事業の経営基盤強化の支援
- [責務2] 福岡県北部の上下水道事業体を広域的に支援
- [責務3] 北九州市の海外水ビジネスの推進

- [方針1] 公的責任の確保
- [方針2] 自立経営の確保
- [方針3] 上下水道技術の継承と発展
- [方針4] 柔軟で迅速な経営体制
- [方針5] 上下水道事業体との対話の重視

3. KWS事業領域

- KWSは「市内事業」「広域事業」「海外事業」の3つを事業領域として、上下水道事業の持続と発展を支援しています。

上下水道事業の経営基盤強化



4. KWSのポジション

- KWSは、上下水道事業体単独では蓄積が困難になりつつある技術力を継続的に蓄積し、関係者間で共有・発展させる「**技術継承基盤**」となることを目指します。



5. KWS主要業務 ①市内事業

- 市内事業は、北九州市上下水道局が従来実施してきた、政令市特有の高度な業務(準コア業務)を実施しています。

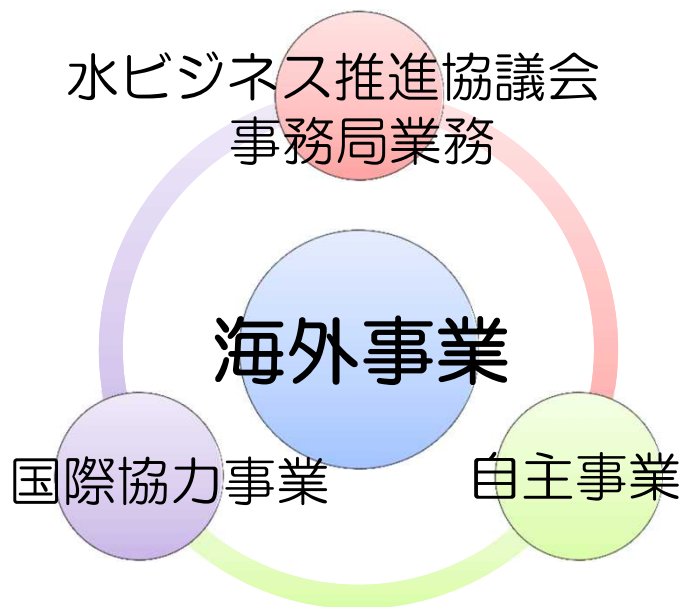


KWSが担う準コア業務

- 40万世帯に及ぶ 給水装置審査・排水設備審査
- 25万m³/日超の浄水場運転監視
- 市内全ての排水処理設備の運転管理
- 市内全ての浄化センターの中央操作・運転管理 等

5. KWS主要業務 ②海外事業

- 海外事業は、長年培った北九州市海外展開ノウハウを伝承し、株式会社としての機動性・柔軟性を活かした北九州市海外水ビジネスに取り組んでいます。市内水関係企業の海外進出をサポートしています。

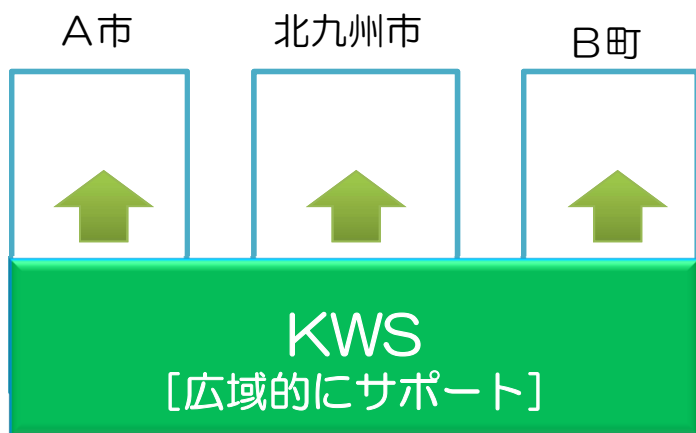


海外事業

- 北九州市海外水ビジネス推進協議会事務局業務
- JICA等 国際協力事業
(研修生の受入、現地指導 等)
- コンサルタント業務等の自主事業

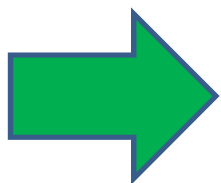
5. KWS主要業務 ③広域事業

- 広域事業は、市内事業を通じて蓄積したノウハウを活かし、福岡県北部の上下水道事業運営を広域的にサポートします。



広域事業

- 研修事業（人材育成、技術継承）
- 給水装置審査・排水設備審査
- 上下水道施設の運転・中央操作・維持管理
- 工事設計・積算・検査等業務の支援
- 水質管理・アセットマネジメントの支援 等



KWSは2016年度から宗像地区事務組合水道事業において**包括的業務(技術業務全般)**を実施しております。

5. KWS主要業務 ③広域事業【宗像(1)】

宗像地区事務組合の概要 (2014年度)

給水人口	約13万人
1日最大給水量	約3.7万m ³ /日
水道料金 (Φ13mm,20m ³ /月)	3,900円(税込)

KWSが担う範囲

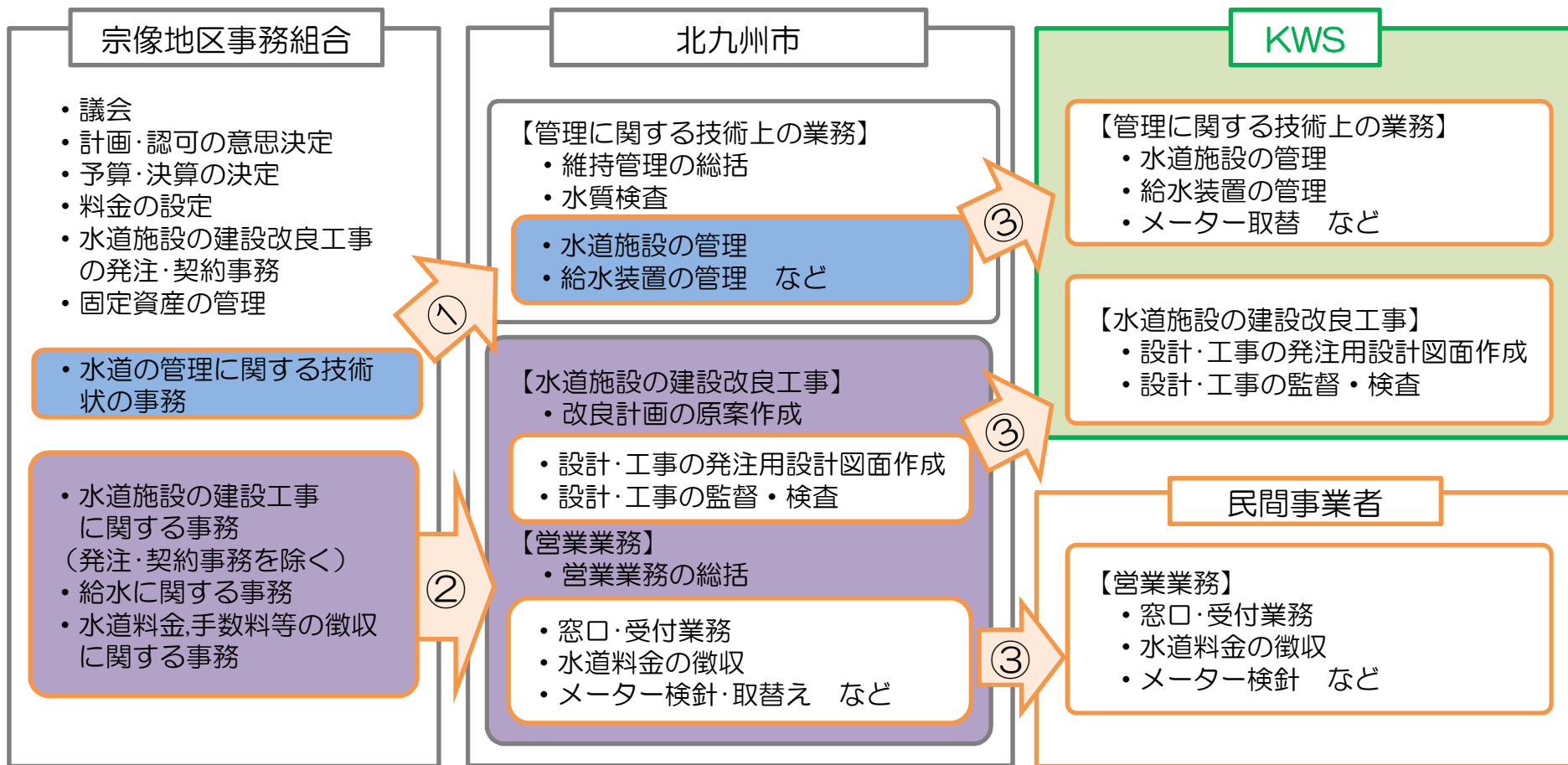
- 水道の管理に関する技術上の業務
 - 水道施設の運転維持管理業務
 - 給水装置業務
- 水道施設の建設改良工事に関する事務
 - 建設改良工事の設計
 - 工事の監督、検査に関する業務



宗像地区事務組合と北九州市の関係性

- 2011年度より北部福岡緊急連絡管を利用して宗像地区事務組合に水道用水の供給を開始。
 - 2011年10月、宗像地区事務組合と北九州市において「技術協力の協定」を締結
- 行革を進めながら事業の継続の確保するため、2014年2月に北九州市に対し包括業務の検討依頼
- ⇒ 2014年11月、「水道事業包括業務委託に関する基本協定」を締結

5. KWS主要業務 ③広域事業【宗像(2)】



5. KWS主要業務 ③広域事業【宗像(3)】

- 宗像地区事務組合における業務は、準備段階からKWSが関与してきました。今後、受託業務の実施を通じてノウハウの蓄積を行い、更なる効率化やサービス向上を目指してまいります。

包括業務受託の特色

- 建設改良工事の起案～施工完了に至る一連のプロセスを実施
- 地域管工事組合との連携
(地域企業との協業)
- 地域雇用の創出

KWSが習得したこと

- 13万人規模の受託業務
ノウハウを獲得
- 準備段階から立ち上げまでの
手法を会得

今後の 展開

- 大小様々な規模への挑戦
- 各地の状況を理解した上で、効率的な管理手法やサービス向上の提案を実施

6.宗像地区事務組合での様子

KWS事務所 (宗像地区水道管理センター)



浄水場中央管理室ミーティング



組合・北九州市・KWS
三者協議



6.宗像地区事務組合での様子

布設替工事の検査 (KWS)





豊かな水環境の創造と発展を、
北九州から国内、そして世界へ。

【お問い合わせ先】

株式会社北九州ウォーターサービス 総務部総務課

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号 AIMビル4階

TEL 093-533-4343 <http://www.kitakyuws.co.jp/>

ご静聴ありがとうございました。14